

12 再生可能エネルギーの利用の推進

(1) 現況と問題点

地球温暖化を起因とした気候変動により、強力な台風や局地的な短時間豪雨、極端な高温などの異常気象が各地で発生しており、それらの影響の拡大が深刻化している。こうした中、世界的に温室効果ガス排出量を削減する取組が進められている。

大滝区では、地域の間伐材を利用した木質ペレットの製造を行っており、地域の様々な施設等で利用している。また、温泉地として豊富な地熱エネルギーも存在していることから、それらの有効活用などについても期待されている。

一方で、これらの再生可能エネルギーの活用には、コスト面の課題の解消や、環境問題などに対する市民の理解を深める必要がある。

(2) その対策

木質ペレットをはじめとする再生可能エネルギーの利用について周知活動を行うなど、環境問題に対する市民意識の醸成に努める必要がある。